

CANGO TRIAL NEWS

第2回ワークショップを開催しました！



日時：2025.2.22(土) 14時～16時
参加者：25名
場所：元堺消防署 2階
主催：堺市
企画運営：株式会社ダン計画研究所

令和6年11月から開始した暫定利用も早いもので4か月程度が経ちました。この間、第1回ワークショップなどでのアイデアを参考に掲示板の設置やDIYでのロッカー塗装など少しずつ皆さんが使い、集える場所へと整えてきました。第2回元堺消防署ワークショップでは、元堺消防署の1階のあり方を皆さんと考えました。

ワークショップの内容

前半は堺市から、元堺消防署活用の方針性(案)と取組経過についての説明があり、後半は「元堺消防署のあり方を考えるワークショップ」、「CANGO TRIAL WEEK2025企画発表」を行いました。

ワーク1

元堺消防署のあり方を考えよう

第1回元堺消防署ワークショップでのアイデアなどをもとに、元堺消防署活用により環濠エリアのどんな未来につながると思うか？、そのための1階の使い方、必要とされる機能について意見交換しました。



ワーク2

CANGO TRIAL WEEK2025 企画発表

令和7年3月22日～30日に実施の社会実験について、市民や事業者から提案のあった「CANGOチャレンジ！（企画募集）」等についての説明を行い、皆さんで意見交換しました。



ワーク1「元堺消防署活用が環濠エリアのどんな未来につながる？」の意見

環濠エリアのシンボル、レガシー

- 環濠エリアの歴史・文化に触れる、体験できるような市民が日常使いするための場所
- 古い建物を大事にすることで歴史文化をつむぐ地域のアイデンティティを育むシンボル



環濠・堺の魅力発見、発信のハブ

- 古い建物を活用しリノベーションした事例としてメディアに紹介され堺の認知度アップへつなげる
- 環濠エリアをしつこいぐらいPRする場所

人のつながりを生み出す

- このまちで暮らしたいと思える人とのつながりが生まれる場所
- 市外の観光客、市民がつどい、交流する場所
- 子育て支援が充実していたり、老後を安心して過ごせる見守り体制が出来る場所
- これからの町、人、社会を考えていくきっかけになる場所



チャレンジしたい人の活躍・チャレンジの後押し

- デザイナーやクリエイターが市民、商人、職人と出会い新しいものが生まれてくるきっかけを作れる場所
- 各世代のいろんな方が活躍できる、チャレンジできる場所

地域の店舗、産業の好循環

- 環濠エリアで経済が回るようなサイクルが生まれる場所
- 堺のお店や作家、企業、取組を知ってもらう場所



周辺の施設との周遊、アクセス促進

- 交通アクセスだけでなく周辺にある施設(さかい利品の杜、堺伝匠館、フェニーチェ堺)などを繋ぐことができる場所
- 環濠エリアの散策のスタートとゴール地点

元堺消防署暫定利用社会実験

CANGO TRIAL Week 2025

を開催します

3/22(土) ▶ 30(日)
10時 ▶ 17時

場所 元堺消防署 1階
(堺区市之町西1丁1-27)

市民や事業者等の皆さんのアイデア・企画を実現する社会実験を実施します。元堺消防署の将来の活用に向けて、多様な人が集い、交流・滞在する空間としての可能性を検証します。

イベント内容

CANGOチャレンジ!

市民や事業者等の皆さんが主体となって元堺消防署で企画やアイデアを実施します。

イメージ



フリースペース

「CANGOチャレンジ!」のプログラムを実施していないエリアをフリースペースとして開放します。休憩や読書、友人との集まり、こどもの遊び場などに利用していただけます。

イメージ



イベントスケジュール

22(土)	23(日)	24(月)	25(火)	26(水)	27(木)	28(金)	29(土)	30(日)
ブベルバス × LinoLino	SAKAI ENTRANCE 紀州街道MARKET	フリースペース			・手織リストラップ ・きもの&折形体験 ・スタッキングボックス	フリースペース	SAKAI CANGO TRIAL コラボマルシェ	

LOOK! 人工芝を設置しました!

CANGO TRIAL WEEK 2025の実施にあわせて、1階空間を憩える場所にするために人工芝を設置しました。

設置前



設置後



暫定利用については随時
市のHPに掲載しています

HPはこちら



問合せ

堺市 建築都市局都心未来創造部 堺駅エリア整備担当

TEL: 072-340-0368 FAX: 072-228-8034

メール: sakaiekisei@city.sakai.lg.jp

環濠トライアルニュース Vol.3

発行: 堺市 編集・デザイン: (株) ダン計画研究所